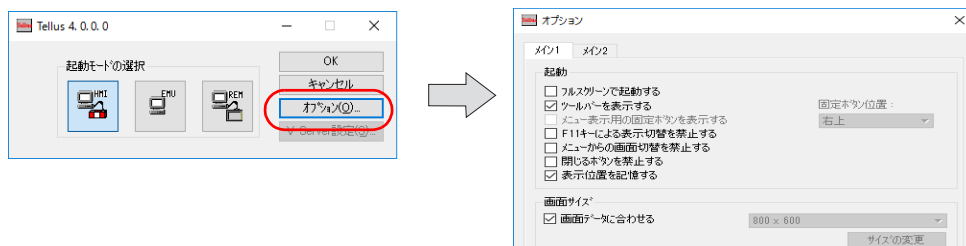


オプション設定

TELLUS 起動時のスクリーン状態等の設定ができます。



メイン1



* TELLUS-HMI 起動後、「ローカル画面」を表示して、[ファイル] → [オプション] を選択した場合、以下の項目は変更できません。



起動

起動時のスクリーン状態を設定します。(「画面構成」(P. 2-15) 参照)

フルスクリーンで起動する	<ul style="list-style-type: none"> • チェックなし 画面データに設定したサイズで起動します。 • チェックあり 画面データに設定したサイズで、パソコンの画面全体に TELLUS を起動します。 * パソコンの解像度と画面データに設定したサイズが異なる場合、左上揃えで表示し、余白部分は黒で表示します。
ツールバーを表示する	<ul style="list-style-type: none"> • チェックなし ツールバーを表示しません。 • チェックあり ツールバーを表示します。
メニュー表示用の固定ボタンを表示する	<ul style="list-style-type: none"> * [フルスクリーンで起動する] のチェックがある場合にのみ有効です。 • チェックなし 固定ボタンを表示しません。 • チェックあり [固定ボタン位置] で指定した位置にタイトルバー、メニューバー表示用のボタンを表示します。 クリックする度に、「スクリーン縮小、メニュー表示」/「フルスクリーン、メニュー非表示」を繰り返します。

F11 キーによる表示切替を禁止する	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし F11 キーで「スクリーン縮小」/「フルスクリーン」を切替えます。 チェックあり F11 キーを使用した表示切替を禁止します。
メニューからの画面切替を禁止する	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし [表示] メニュー、ツールバーから画面を切替えます。 チェックあり [表示] メニュー、ツールバーからの画面切替を禁止します。
閉じるボタンを禁止する	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし 閉じるボタン [X] で TELLUS を終了します。 チェックあり 閉じるボタン [X] を禁止します。
表示位置を記憶する	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし TELLUS 終了時に TELLUS の表示位置を記憶しません。 チェックあり TELLUS 終了時に TELLUS の表示位置を記憶します。 次回起動時は、前回の表示位置で TELLUS が起動されます。

画面サイズ

画面サイズの設定をします。

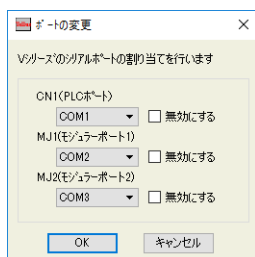
画面データに合わせる	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし 選択したサイズで起動します。 1920×1080/1680×1050/1440×900/1366×768/1280×1024/1024×768/ 800×600/640×480/640×400/320×240/ フリー チェックあり 画面データと同じサイズで起動します。
------------	---



フリーに設定した場合、[サイズの変更] ボタンで任意のサイズを自由に設定可能です。

シリアルポート

V9 シリーズのシリアルポートの機能をパソコンの COM ポートに割り当てます。変更は「ポートの変更」をクリックし、[ポートの変更] ダイアログで行います。

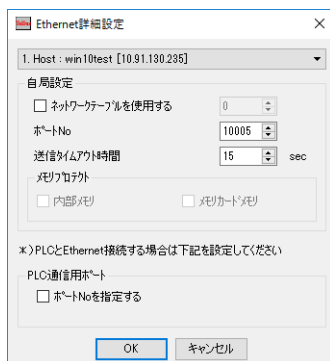


CN1 (PLC ポート) MJ1 (モジュラーポート 1) MJ2 (モジュラーポート 2)	<p>デフォルトは COM1 ~ 3 です。 実際に使用するパソコンのポートを設定します。 パソコンに存在しないポートは [無効にする] をチェックします。</p>
シミュレータを使用する	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし PLC と接続します。 チェックあり シミュレータを使用します。PLC がない場合のデバッグに使用します。

Ethernet

TELLUS の Ethernet 設定が表示されます。

変更は [詳細設定] をクリックし、[Ethernet 詳細設定] ダイアログで行います。



Host:IP アドレス	HMI モードで使用する PC の IP アドレスを選択します。
自局設定 ネットワークテーブルを使用する ポート No. 送信タイムアウト時間 メモリプロテクト	自局の設定をします。 * V-Server との接続や、他局との SEND,ERead,EWRITE,MES マクロ用 <ul style="list-style-type: none"> • チェックあり 画面データに設定された「ネットワークテーブル」を使用します。 IP アドレスは [Host] のアドレスを使用するため、画面データのネットワークテーブルの IP アドレスは無効になります。 • チェックなし このダイアログで自局設定をします。 V-Server との接続や、SEND,ERead,EWRITE,MES マクロの送受信をするためのポート No. を指定します。 SEND,ERead,EWRITE,MES マクロ実行時のタイムアウト時間を設定します。 他局からの書込を禁止する場合にチェックを付けます。 * 内部デバイス、メモ리카ードデバイスのみ対応
PLC 通信用ポート ポート No. を指定する *1	PLC と Ethernet 通信で使用するポート No. を固定する場合に設定します。 * PLC 側の設定で、接続相手機器 (HMI モード) のポート No. の指定が必要な機種の場合にチェックを入れます。 <ul style="list-style-type: none"> • チェックあり V-SFT の [システム設定] → [ハードウェア設定] → [PLC プロパティ] の「ポート No.」を使用して通信します。 • チェックなし パソコンで空いているポート No. を自動取得して通信します。

*1 以下の PLC 機種を使用する場合、チェックが必要です。
接続に関する設定の詳細は、『V9 シリーズ 接続マニュアル』を参照してください。

メーカー	PLC 機種	備考
三菱電機	QnH(Q) シリーズ (Ethernet)	オープン設定をする場合。 自動オープン UDP ポートを使用する場合は、チェック不要
	QnH(Q) シリーズ (マルチ CPU)(Ethernet)	
	QnH(Q) シリーズ (Ethernet ASCII)	
	QnH(Q) シリーズ (マルチ CPU)(Ethernet ASCII)	
	FX3U/3GE シリーズ (Ethernet)	
オムロン	SYSMAC CS1/CJ1(Ethernet)	PLC 側で「相手 IP アドレスを動的変更する」の設定をしている場合は、チェック不要
	SYSMAC CS1/CJ1(Ethernet Auto)	
	SYSMAC CS1/CJ1 DNA(Ethernet)	
Panasonic	FP Series(TCP/IP)	
	FP Series(UDP/IP)	
安川電機	CP/MP 拡張モモバス (UDP/IP)	
	MP3000 シリーズ拡張モモバス (UDP/IP)	

メーカー	PLC 機種	備考
ジェイテクト	TOYOPUC(Ethernet)	
	TOYOPUC(Ethernet PC10 モード)	
	TOYOPUC-Plus(Ethernet)	

ブザー

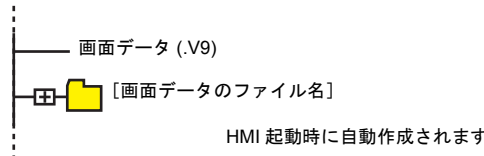
画面操作時のクリック音を設定します。

ビープ音を使用する	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし 画面の操作音に Windows の [コントロールパネル] → [サウンド] の設定を使用します。* チェックあり 画面の操作音にパソコンのビープ音を使用します。
-----------	---

* パソコンにサウンドボードがない場合、音は鳴りません。

フォルダ作成位置

ストレージ、SRAM などに保存されるデータの場所を指定します。

デフォルト位置	<ul style="list-style-type: none"> チェックあり 画面データと同じ場所に、画面データ名と同じ名前のフォルダを作成します。  <ul style="list-style-type: none"> チェックなし [フォルダの変更] スイッチから選択した位置に strage、sram 等のフォルダを作成します。
---------	--

* 各フォルダの内容については、「フォルダ構成」(P. 2-21) を参照してください。

メイン2



フォント

HMI 画面で使用するフォントを設定します。

設定			TELLUS 上での表示	
フォントの表示を本体に合わせる	デフォルト	フォント	Windows フォント未使用パーツ	Windows フォント使用パーツ
チェックあり	-	-	画面データの設定で表示	画面データの設定で表示 * 文字列表示パーツは、画面データに使用文字の登録が必要
チェックなし	チェックあり	-	日本語：MS ゴシック その他：MS Sans Serif	画面データの設定で表示 * 文字列表示パーツも画面データに使用文字の登録は不要
チェックなし	チェックなし	第 1 言語～ 第 16 言語に 任意のフォント を設定	設定したフォントで表示	画面データの設定で表示 * 文字列表示パーツも画面データに使用文字の登録は不要



使用するフォントによって、サイズが異なります。スイッチや、表示領域のサイズにご注意ください。

ハードコピー

ハードコピー / 画面イメージをクリップボードへ /

ハードコピーマクロ (HDCOPY/HDCOPY2/HDCOPY3) の動作を設定します。

白黒反転を行う	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし 白と黒をそのまま印刷 / 保存します。 チェックあり 白と黒を反転して印刷 / 保存します。
---------	--

マウスカーソル

マウスカーソルの動作を設定します。

マウスカーソルを非表示にする	<ul style="list-style-type: none"> チェックなし マウスカーソルを常に表示します。 チェックあり 設定時間 (1 ~ 6000 秒) マウス操作がない場合、マウスカーソルを非表示にします。
----------------	---